

Smile通信

マレーシアからようこそ!

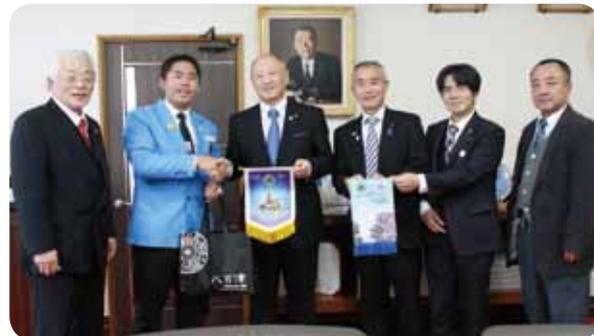
12月9日(金)から15日(木)にかけて、マレーシアからの来日生エルウィンさん(写真左から2人目)が八百津町を訪れました。受け入れは八百津ライオンズクラブのみなさんです。エルウィンさんは国内の観光地と併せて町の魅力を満喫。杉原千畝記念館などを見学しました。14日(水)には、八百津中学校を訪問し、生徒らとつしよに習字の学習をしました。授業は漢字の成り立ちを考えるもので、わきあいあいとした中で筆を取り、笑顔がこぼれました。エルウィンさんの習字に、生徒達からは「すく上手!」「文字が可愛らしくていいね」と声が上がります。給食後には役場公室にて金子町長らと談話。和やかな雰囲気です握手を交わしました。

健康な歯で笑顔 8020賞



8020とは、「80歳になっても20本以上自分の歯を保とう」という運動です。生涯、自分の歯で食べる楽しみを味わえるようにとの願いが込められています。今年の受賞者は次のとおりです、おめでとございます。

平井幸子、吉田勲、各務良夫、中嶋厚真、羽賀千弘、林玉子、後藤明子、佐藤忠夫、吉田さく、山田昭夫、後藤静子、加藤榮子、吉田今三、村瀬ミヨ、古田ほこ、伊佐治照子(敬称略)



「わたげの家」開所10周年記念式典を開催!

平成18年に開所した社会福祉法人清流会「わたげの家」が、10年目の節目を迎えました。12月4日(日)にファミリーセンター大ホールで約350名の来場者の中、10周年記念式典および記念講演が開催されました。はじめに飯田理事長より開所の経緯やこの10年を振り返る話があり、その後スライドで年月を思い返しながらの活動報告がありました。利用者代表の2名から、日頃の「わたげの家」での生活についての発表もありました。記念講演は、元オリンピックランナーの松野明美さんをお招き。「いちばんじゃなくていいんだよ」というテーマで自身のマラソン人生を振り返りながら、ダウン症という障がいを持って生まれた息子と歩いてきた家族の絆を話されました。笑いあり涙ありの、とても印象に残る話でした。



スポーツ振興 激励金を交付



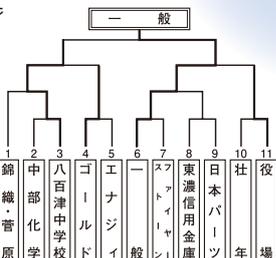
11月21日(月)に、教育文化スポーツ振興激励金の交付式が行われました。激励金は『第44回マーチングバンド全国大会』へ出場した、市岡祐亮さん(右)、佐藤礼奈さん(中央)、富松佑菜さん(左)へ贈られました。

大会高等学校の部では、音楽表現の可能性を追求し、より高度な技術や創造性が競われます。3人は金子町長に尋ねられると、笑顔でマーチングバンドについて語りました。

町民野球大会結果発表!

11月20日(日)から3週間にわたり平成28年度町民野球大会が行われました。今年は11チームが参加し、白熱したゲームが繰り広げられました。

大会の中では八百津ゴールド(還暦チーム)から、八百津中学校野球部へ「いつまでも野球少年であるように」と激励を兼ね、試合球1ダースが寄贈されました。



優勝 八百津一般チームのみなさん(上)
準優勝 八百津中学校チームのみなさん(下)